

「昆陽池・伊丹緑道」自然観察活動記録

記録者 3班 菅

実施日 2024年12月13日(金) 天気 晴れ

集合場所 阪急伊丹駅 10時

参加者 19名 (1班6名、2班7名、3班6名)

観察コース 阪急伊丹駅ー猪名野神社ー伊丹緑地ー緑ヶ丘公園<お弁当>ーたんたん小道ー昆陽池
帰りは昆陽池・松ヶ丘バス停から阪急伊丹駅までバスに乗車

観察内容

阪急伊丹駅から商店街、3寺院前広場、住宅地を通して猪名野神社に到着。神社ではムクロジの実拾いに夢中、パワースポットのクスノキの大木やサカキ・ナギの観察などもでき、神社らしい植物を見ることができた。神社裏から伊丹緑道に入る。1, 4km続く伊丹緑道には伊丹の自生樹種の7割がここで見られるという。クスノキ、ムクノキ、エノキ、アキニレの大木、タラヨウやカクレミノ、ヤブニッケイ、クロガネモチやネズミモチにも実がたくさんついていた。葉裏に毛があるケテイカカズラやナツツタの吸盤もみんなで観察できた。ヒイラギの白い花が満開で、いい香りがした。

緑ヶ丘公園に着くと池には渡り鳥が色々見られた。双眼鏡を覗き、同定するとオオバン、ヒドリガモ、オカヨシガモ、ホシハジロ、オナガガモ、ヨシガモ、マガモ、ダイサギなど。風が冷たいので、遊具広場にてお弁当にする。緑ヶ丘公園から昆陽池まで続いたんたん小道は見事に黄葉したラクウショウ並木、気根もたくさん！カエデ類は真っ赤に紅葉して素敵な光景だ。サトザクラ並木も続くので、春は花がきれいだっただろうと想像する。

昆陽池に着き、ぐると回るとキンクロハジロ、カルガモ、ユリカモメ、トモエガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、カンムリカイツブリ、ミコアイサ、ダイサギ、ゴイサギ、アオサギなど見られた。コブハクチョウ 2羽は鳥インフルエンザ流行以来、小屋内に避難しているとのこと。売店前で終礼をして、14時松ヶ丘バス亭より、帰りのバスに乗車した。

			
ナツツタの吸盤の観察	ネズミモチ	ナギの観察	ヒイラギ (いい香り)
			
ユリカモメ	ミコアイサ	ヨシカモ	オナガガモ